

はげと野川をこわす  
道路はいらない

## 市独自の検証報告書(案) “交通”と“環境”の評価を懸念

白井市長が東京都に中止を要望するため、独自に行っていた2路線の検証が終わり報告書(案)が示されました。坂井は、環境への影響と渋滞など交通の評価が充分なのか懸念。報告書を踏まえ、白井市長は、2025年第1回定例会には2路線の是非について総合的に判断するとしています。

## 坂井提案の意見書が可決 !!

「“はげと野川をこわす都市計画道路”の事業化に向けた手続きを行わないことを求める意見書」が賛成多数で可決。東京都への意見書は10本目で3年ぶり。



ひとこと ニュース 2025年3月23日は小金井市議会議員選挙

ご意見・お困りごとはいかがですか

坂井えつ子 小金井市議 3期9年

●1980年大阪生まれ。緑町に転入、現在は桜町在住。緑小、緑中、小金井北高、日本大学法学部卒業。日本福祉教育専門学校入学 ●市議会：建設環境委員会、庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員会(副委員長)、広報協議会

090-1796-7652

info@sakaietsuko.com

(事務所)本町2-19-6 1-105

公式ホームページ



<会員募集中！> 活動のためのカンパも歓迎です 年会費:一口2,000円

郵便振替口座：00130-3-652172 名義：坂井えつ子とつながる小金井の会

発行：坂井えつ子とつながる小金井の会 小金井市本町2-19-6 1-105 /2024年12月24日

160億円かけるべきは  
地方議員の  
厚生年金加入ではなく  
物価高騰対策です



2024年12月議会で、“地方議員を厚生年金に加入することを早急に実現することを強く求める意見書”が可決してしまいました。坂井は反対。正式には「多様な人材の地方議会への参画推進を求める意見書」なのでタイトルをみただけでは市民にはわかりません。

小金井市議が厚生年金に加入すると、保険料の半額は小金井市が負担しますが、その額も明らかにされず。近年の小金井市議選は、立候補者数が定数を超えているにもかかわらず、議員のなり手不足を前提としている点も疑問です。さらに今日、医療・介護や物流業界等における人材不足も深刻化しているので、議員だけ特別に対策を講じるには根拠不足です。地方議員の厚生年金加入で、全国で年間約160億円かかる費用は、最終的に国が出す見込みで新たな国民の負担になります。物価高騰が続く今日、税金の使い方が適切か監視する責任がある地方議員自らの提案は理解できません。

## “地方議員の厚生年金加入”を求める意見書

自民・信頼④ (五十嵐京子・河野麻美・吹春やすたか・遠藤百合子)  
子ども④ (片山かおる・古畑俊男・渡辺大三・高木章成)  
公明② (小林正樹・渡辺ふき子) 参政党(斎藤康夫)  
こがおも(水谷たかこ) 街の仲間(清水がく)

13 賛成

緑・つながる小金井(坂井えつ子)  
共産②(水上洋志・たゆ久貴)  
ネット(安田けいこ)

4 反対

みらい④(岸田正義・沖浦あつし  
鈴木成夫・村山ひでき)

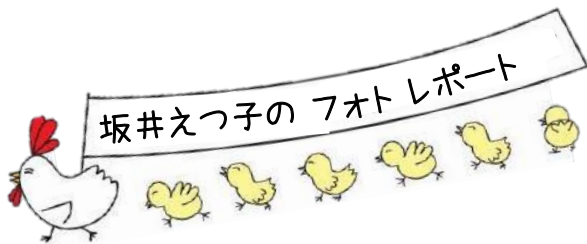
4 退席

※ 森戸よう子 副議長(共産)は可否同数の場合のみ採決に参加  
※ 宮下誠 議長(公明)は病欠 ※ 会派名は略称 ※ 敬称略

小金井市議会議員 3期9年・無所属

坂井えつ子の  
つながる小金井通信  
Vol.83 特別号 2024年12月議会報告号





# 坂井えつ子のフトレポート

## 3期9年間のトピック 経験値がアップし、活動も充実！



中止・見直し  
を求め、率先  
して白井市長  
や東京都へ申  
し入れ

情報開示請求  
で資料を入手  
& 市民に共有



市内の知人から2人に渡された花束

市民からの陳情書や、坂井が議会  
で求めたこともあり、2020年10月  
小金井市で「**パートナーシップ宣誓  
制度**」がスタート！制度を利用した  
方から“制度があって良かった。生  
活の中で役にたった”と聞いたとき、  
とても嬉しく思うと同時に、不条理  
な世の中で“政治にできることは確  
かにある”と実感しました。

近年、酷暑が厳しさを増しています。  
気候危機対策は待ったなし！



2022年1月1日  
小金井市  
気候非常事態宣言

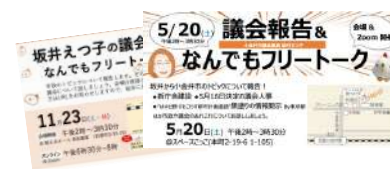
「**公共施設での再エネ100%電力**」  
や「**気候非常事態宣言**」「**気候市民  
会議**」を求めてきました。市も危機  
感を共有していたので、取り組みが  
前進！「気候非常事態宣言」以降は、  
“小金井市は宣言したんだから”と対  
策強化を求める意見が議会でも増え  
ました！



柔軟剤など“**香害**”による健康被害で日常生活  
に影響が出ている方がいます。香りや抗菌、消  
臭効果がある日用品に使われている“**マイクロカ  
プセル**”という化学物質の影響とされ、近年注目  
が集まっています。まずは知ることが大切。市  
に周知徹底するよう求めました。坂井も、「香  
害ってなあに？」パネル展を市議や市民と企画!!



市議会レポートは年8回発行



「**議会報告 & なんでもフリー  
トーク**」を定例会ごとに開催

### 12月議会のトピック



#### 進めよう。新庁舎建設

“位置条例”とおよそ130億円の工事費予算を可決

庁舎の場所は条例で定めています。市民生活に重要な  
影響を及ぼし、変更には慎重な判断が求められることか  
ら、出席議員の3分の2の賛成で可決(特別多数議決)し  
ます。“位置条例”は全員賛成で可決しました。坂井が議  
員になってからも色々あったので、可決した時はとても  
感慨深かったです。1986年に市役所内部で発足したプロ  
ジェクトチームで新庁舎建設候補地などの検討を開始し  
てから38年、ようやく着工がみえてきました。

#### 今後の予定

2025年1月  
工事業業者募集

2025年7月  
工事スタート

2028年6月  
工事終了

2028年10月  
オープン

#### 【注目議案の議決結果】

**可決** 坂井提案 **賛成**  
“再審法改正”を求める意見書

1966年に発生した一家4人殺人  
事件で死刑判決を出した袴田事件  
は、逮捕から58年、死刑判決から  
44年を経た2024年10月9日に無罪  
が確定しました。無実の方に有罪  
判決が確定される冤罪は、深刻な  
人権侵害で決して許されません。

**否決** **反対**  
議員定数を1減らす条例

多様な民意を反映するためには多  
様な議員が必要。市財政の状況か  
ら財源の捻出が必要なら、定数で  
はなく報酬の見直しから検討する  
べきです。坂井が議員になってか  
ら、議会は定数削減の提案は否  
決し続け、現状維持という結論を  
だし続けています。